

令和2年度 大野市国保保健事業 実施計画

令和2年度は国保ヘルスアップ事業の拡充により国庫補助の上限額が引き上げられ、生活習慣病予防・健康づくりの強化が求められています。このため国保ヘルスアップ事業の制度を利用し、特定健康診査の受診率向上と糖尿病性腎症重症化予防を実施します。

申請に伴い、国民健康保険団体連合会に設置された学識経験者等から構成される支援・評価委員会を活用し、事業の評価・改善を行ってきます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、各事業の実施回数、実施時期、方法等を随時協議していく予定です。

実施内容

特定健診未受診者対策

目標：過去の医療機関への受診歴を分析し、対象者を心理特性別に分類し、受診勧奨を行うことで特定健診受診率向上を目指す。昨年度の実施結果と、今年度の実施結果を踏まえ評価し、今後の対策を講じる。

(1) 対象者

大野市国民健康保険加入の40歳から74歳までの被保険者で、平成26年度から令和元年度の健診受診歴より、不定期受診者及び一度も特定健診を受診していない健診未経験者。また、新規の国民健康保険加入者。

(2) 実施内容

過去のレセプト等の突合により、上記対象者に応じた受診勧奨方法を分析し、特性別に受診勧奨を実施する。また、実施後の効果を分析し、結果報告として、年度途中で速報値報告、年度末で中間報告、翌年5月以降に最終報告を行う。

(3) 実施時期

- ・通知による受診勧奨

翌年3月までに、1～3回受診勧奨を行う

- ・電話による受診勧奨

未受診者の内、効果的と思われる者にしほりこんで電話で勧奨を行う

- ・新規国民健康保険加入者への勧奨

簡易の受診券と勧奨チラシを随時送付し、健診の案内漏れを防ぐ

特定健診受診者のフォローアップ（特定健診継続受診者対策）

目標：過去の健診受診歴と医療機関への受診歴を分析し、対象者を心理特性別に分類し、受診勧奨を行い、継続的な受診の重要性を周知することで特定健診受診率の向上を目指す。

(1) 対象者

大野市国保加入の40歳から74歳までの被保険者で、令和元年度の健診受診者。

(2) 実施内容

過去の健診受診歴（健診結果、問診等）やレセプトの突合により、上記対象者に応じた受診勧奨方法を分析し、心理特性別に受診勧奨を実施する。また、継続受診の必要

性についてのチラシを配布する。

(3) 実施時期

- ・通知による受診勧奨

翌年3月までに、1～3回受診勧奨を行う

糖尿病性腎症重症化予防

目標：糖尿病が重症化するリスクの高い、医療機関の未受診者について適切な受診勧奨・保険指導を行い治療に結び付けるとともに、糖尿病性腎症等で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い者に対して、腎不全、人工透析への移行を防止する。

(1) 対象者

大野市国民健康保険加入の40歳から74歳までの特定健診受診者で、大野市糖尿病重症化予防プログラムにおける基準に該当し医療機関を受診していない者。

(2) 実施内容

過去の健診受診歴とレセプトの突合により、上記対象者を抽出し医療機関への受診勧奨通知を送付する。その後、医療機関への受診状況を追跡し、必要に応じ保健指導を実施する。

(3) 実施時期

- ・受診勧奨（ハガキ等送付）

翌年3月までに、1～2回（再勧奨を含め）送付する

重複・頻回受診者への訪問指導

目標：KDBデータにより選定した重複・頻回受診者に対しで保健師等による電話や訪問指導を実施するところによる、適正受診の促進を図る。

(1) 対象者

大野市国民健康保険の被保険者で、重複受診者（3ヶ月連続して、1か月に同一疾病での受診医療機関が3箇所以上の者）、または頻回受診者（3ヶ月連続して、1ヶ月に同一医療機関での受診が15回以上の者）に対し、訪問指導を行う。

(2) 実施内容

KDBから上記対象者を抽出し、レセプトを確認。電話または書面での通知後、訪問指導を行う。

(3) 実施時期

3ヶ月に一度データの抽出および、対象者への通知を行う。